

授業科目 比較言語研究演習 I	単位 2 単位
授業担当者 庄司 博史	授業期間 前期
授業の題目と概要 「少数言語のとらえ方」 少数言語の定義、少数言語の実態、言語運動、言語政策、移民言語の調査分析について演習する。	
授業の内容と計画 以下のトピックについて順次講義する。参考文献はそのつどしめす。 少数言語とはなにか、世界の少数言語の状況 発表・討議 危機言語論 言語権 多言語主義 言語政策 言語運動 発表・討議 移民と移民言語 母語教育 日本の移民語 発表・討議	
使用する参考書、参考論文等 真田信治・庄司博史編 2006 『事典 日本の多言語社会』岩波書店 Extra, Guus 2002 The other languages of multicultural Europe: perceptions, facts and educational policies. In Baker, Steven(ed.) Language Policy: Global from Global Models., pp 130-151. (www.miis.edu/docs/langpolicy) クルマス、フロリアン 1987『言語と国家』岩波書店 カルヴェ、ルイ・ジャン・2000『言語政策とは何か』(西山教行訳)クセジュ	
成績評価基準 通常の講義への出席、発表、討議への参加、および期末のレポートにより総合的に判定する。	
その他の留意事項	